



記者発表資料
平成20年7月4日
こども青少年局企画調整課長
宮本正彦
電話 671-4280

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位
(※横浜経済記者クラブへも同時に発表しています。)

横濱開港150周年 記念「子育て家庭応援事業」

子育て家庭を応援する事業の“愛称”を募集します！

ステッカーの掲示されたお店などで、困ったときの立ち寄り大歓迎といったちょっとした心配りから、授乳室・おむつ替えスペースなどの設備の提供、割引・優待まで、子育て家庭向けの様々なサービスが受けられる仕組みが、今年10月からスタートします。

それぞれのお店が子育て家庭向けサービスを持ち寄るとい共創の視点に立ち、開港150周年に向けて、「子育てにやさしいまちヨコハマ」という新たな横浜の魅力や、「まち全体で子育てを見守る」という新たな文化を創り上げます。

「地域社会全体で子育てをあたたく見守り、応援するまち・横浜」を目指すという趣旨が多くの方に身近なものとして感じられ、愛着をもってこの仕組みを利用・協力していただけるような愛称を募集します。たくさんのご応募お待ちしております。

- 応募期間** 平成20年7月4日(金)～8月4日(月)(17時必着)
- 応募資格**
 - どなたでも応募できますが、応募は未発表かつ自作の作品に限ります。
 - 応募点数に制限はありません。
- 募集内容**
 - 地域社会全体で「子育てをあたたく見守り、応援するまち・横浜」を目指すというこの事業の趣旨が多くの方に身近なものとして感じられ、愛着をもってこの仕組みを利用・協力していただけるような愛称を募集します(事業の詳細は裏面をご覧ください)。
 - 事業自体を表す名称(例:「〇〇事業」)に限らず、子育て家庭をみんなで応援することを表現するような名称(例:「〇〇応援団」や「〇〇クラブ」)などでも構いません。これらの例示以外にも、自由な発想でお考えください。

※ 決定した愛称は、参加店舗を示すステッカーへの使用のほか、PR チラシへの刷り込みなどに幅広く活用していきます。
- 応募方法** 氏名(フリガナ)、住所、電話番号、Eメールアドレス、年齢、職業(学校名)、作品に関する説明(コメント)を記載の上、ファックス、Eメールで送信又は郵送してください。
- 発表** 平成20年8月以降、横浜市こども青少年局のホームページで発表します。
- 表彰** 最優秀賞 図書カード2万円分(採用作品1点のみ)
※ 最優秀作品はこども青少年局内で選考し、決定します。

横浜市こども青少年局ホームページでもご案内しています。あわせてご覧ください。

<http://www.city.yokohama.jp/me/kodomo/kikaku/>

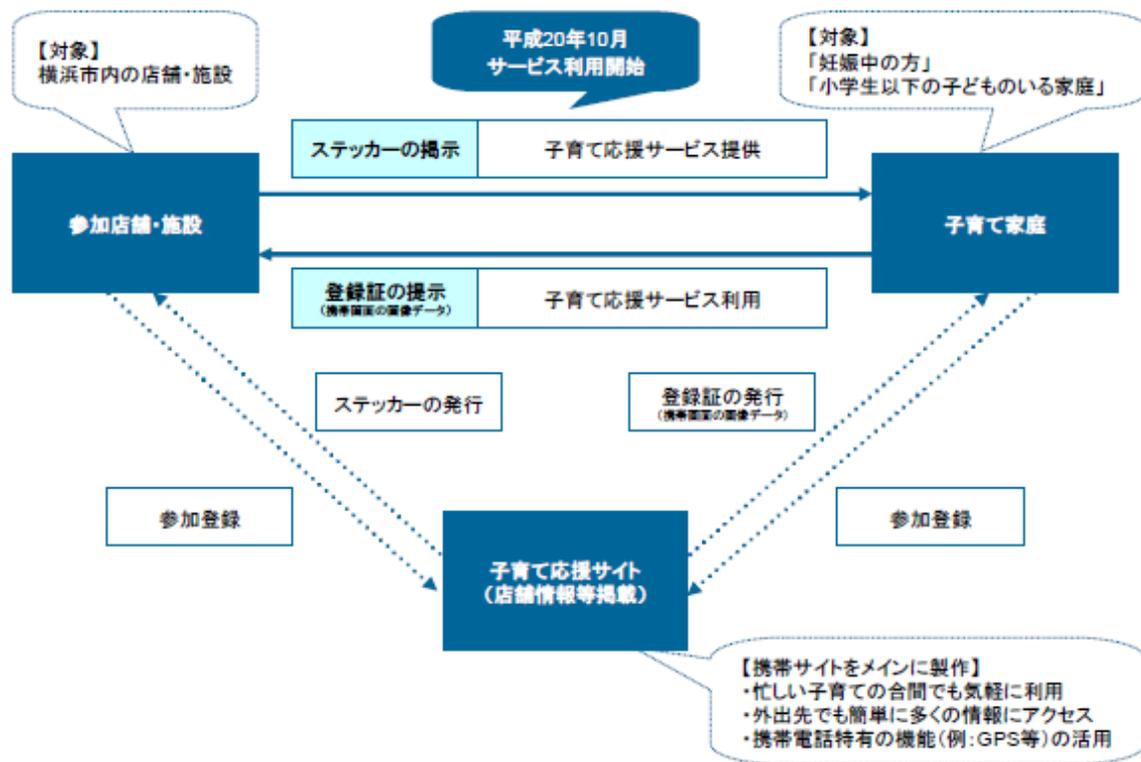
(裏面あり)

その他

- 応募にかかる費用は応募者の負担とします。
- 応募作品は、採用・不採用にかかわらず返却しません。
- 応募に関する個人情報は、本件以外には使用しません。
- 採用作品の著作権等一切の権利は横浜市に帰属します。
- 採用作品を一部修正して使用することがあります。

子育て家庭を応援する事業について

ステッカーの掲示されたお店などで、困ったときの立ち寄り大歓迎といったちょっとした心配りから、授乳室・おむつ替えスペースなどの設備の提供、割引・優待まで、子育て家庭向けの様々なサービスが受けられる仕組みです。横浜市の携帯サイト・ホームページから、サービス内容などお店の情報が検索でき、ダウンロードした「登録証」を提示してサービスを利用することができます。



【サービスの例】

- 子育て家庭限定サービス：買い物中の子どもの一時的預かり、粉ミルク用お湯提供
- 子育て家庭にやさしい設備の利用：授乳室、おむつ替えスペース、優先駐車場
- 子育て家庭を対象とした割引・優待：〇%割引、おもちゃやジュースのプレゼント

お問い合わせ・応募先

横浜市子ども青少年局青少年部企画調整課 愛称募集担当

〒231-0017 横浜市中区港町1-1 電話：045-671-4281 FAX：045-663-8061

Eメール：kd-kikaku@city.yokohama.jp